



2022.5.19&lt;計 2 枚&gt;

報道機関 各位

京都橋大学広報課

一本を通じた地域コミュニティ創造の場へー  
京都初のキャンパス常設まちライブラリー開設  
まちライブラリー発起人の磯井純充氏をお招きし、  
オープニングイベント(植本祭)を開催  
日時:2022年5月26日(木)17:10~17:50  
場所:京都橋大学(アカデミックリンクス1階入口)

京都橋大学は、キャンパス内にまちライブラリー@京都橋大学を開設することを記念して、5月26日(木)にオープニングイベント(植本祭)を開催します。

まちライブラリーとは、本を通して人と出会う場所です。それぞれが持ち寄った本にメッセージを付け、次にその本を読む人が感想を書き連ねていきます。本を通じた地域コミュニティの場の創出と、学生へ読書習慣を高めてほしいという目的のもと、まちライブラリーをキャンパス内のスペースに開設することとなりました。

まちライブラリーは、全国のお店やオフィス、大学などに約780ヶ所あり、京都の大学内に開設するのは初めてとなります。

オープニングイベントでは、まちライブラリーの発起人である磯井純充氏をお招きし、まちライブラリーのコンセプトやしくみについてのセミナーを実施します。

また、教職員や学生が所属する「まちライブラリー運営委員会」が、ウクライナ・ロシアに関連する本を選んで本棚を作るほか、来場者による寄贈本で“棚に植える”植本祭を開催します。

本学では現在、図書館でのウクライナとロシアの特別展示や学内生協での関連図書の販売などを実施しています。今世界で起きている悲惨な事態を直視し、自分たちに何ができるか、多くの視点から学び、考え、議論をし、人類の豊かな未来を切り拓く力と他者の幸せを喜び合える共感力を身に付けてほしいという思いで取り組んでおり、今回のまちライブラリーのスタートもこのテーマで実施することとなりました。

まちライブラリーは7月以降に一般の方への会員制度を整え、貸出を開始する予定です。今後は、公開型イベントなども検討し、本を通じた地域コミュニティ創造の場となることを目指します。

## 記

### ●オープニングイベントの概要

日時:2022年5月26日(木)17:10~17:50

場所:京都橋大学 アカデミックリンクス1階 入口

概要:京都橋大学 学長 日比野英子による挨拶

まちライブラリー発起人 磯井純充氏によるセミナー「まちライブラリーとは」

まちライブラリー運営委員会による植本祭

### 【まちライブラリー@京都橘大学について】

場 所:京都橘大学 アカデミックリンクス1階 コモンズ 1st 内

開 館 時 間:9:00～17:00(平日のみ)

運 営:6月末までは閲覧のみ。7月以降に会員制度を開始し、貸出できるよう準備予定。

本の寄贈方法:京都橘大学 響友館1階 たちばなリンクにて受付

### 【磯井純充氏について】



まちライブラリー提唱者、森記念財団普及啓発部長、大阪府立大学観光産業戦略研究所所長補佐、客員研究員。大阪出身、森ビルで「アーク都市塾」「六本木アカデミーヒルズ」をはじめ文化活動に従事。11年より「まち塾@まちライブラリー」を提唱、ボランティア仲間と一緒に自らも実施。大阪、東京をはじめ全国130カ所以上で展開。13年夏、マイクロ・ライブラリーサミットを実施。14年春には、大阪森之宮にできる東急不動産のショッピングセンターにも開設予定。15年1月、「本で人をつなぐ まちライブラリーのつくりかた」を出版。

### 【まちライブラリー 展示イメージ】



以上

---

### ●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橘大学 広報課 担当:花立、石原 TEL.075-574-4112